

調布スマートシティ協議会 2024(令和6)年度第1回幹事会 議 事 要 旨

日時： 2024(令和6)年5月28日(火) 15:00~17:00

会場： 調布市役所5階 市長公室(オンライン併用)

出席団体： 国立大学法人電気通信大学, 特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム,
(敬称略) アフラック生命保険株式会社, 京王電鉄株式会社, 調布市, 東日本電信電話株式会社,
日本郵便株式会社, 鹿島建設株式会社鹿島技術研究所, 多摩信用金庫, 株式会社東京スタジアム

会議資料：【資料1】「防災教育の日」における取組について

【資料2】「お出かけ情報サービス」を活用した人流活性化実証事業について

【資料3】デジタル技術を活用した特殊詐欺対策支援実証事業について

【資料4】今後の「調布スマートシティ協議会」の展開について

【資料5】協議会の協議・検討の進め方について(案)

【資料6】議事要旨イメージ

市民・市民周知WG活動報告

【参考資料】調布SC協議会規約

1 開会

■ 新会長(今井副市長)からの挨拶

- 設立から3年が経過し, 社会的課題の解決と経済的価値の創出の両立を目指して, 各構成団体の知見や技術を生かし, これまで様々な取組が実践されているものと認識。
- この3年間を振り返って, 今後どうしていくかということも皆様と意見交換しながら進めていきたい。まだまだ市民への周知や広域へのPRが行き届いていないところも課題と認識。少しずつ改善を加えながら, 全ての構成団体のメリットにつながるよう, 引き続き市がコーディネート役を担い, より良い取組の発展につなげていきたい。

■ 各構成団体からの挨拶・出席者紹介

2 本年度の活動に関する主な進捗報告

(1) 「調布市防災教育の日」における取組について(防災WG)【資料1】

■ 防災WGからの取組説明

- 4月27日, 調布市防災教育の日に飛田給小学校において, 6年生約60名と保護者を対象に防災ワークショップを実施した。調布市の地形や多摩川の水害について, クイズ形式で学べる内容であり, 防災に対する理解を深める機会になったと捉えている。

(2) 「お出かけ情報サービス」を活用した人流活性化実証事業について(移動WG)【資料2】

■ 移動WGからの取組説明

- 5月1日にサービスを開始した。協議会構成団体のID・パスワードも発行したので、施設やイベント情報などの発信に活用いただきたい。今後より多くの方に本サービスをご利用いただき、本実証事業の効果検証につなげていきたい。利用者獲得に向けたご意見もいただけたらと思う。

(3) デジタル技術を活用した特殊詐欺対策支援実証事業について(防災WG)

【資料3】

■ 防災WGからの取組説明

- 市報6月20日号においてモニター参加者の募集を開始する予定。
- 高齢者の親族の声による注意喚起や親族との会話を促す取組は全国初の試みとなる。

3 協議事項

(1) 今後の「調布スマートシティ協議会」の展開について

ア 協議会の目標の共有について【資料4】

イ 協議会の協議・検討の進め方について【資料5】

■ 事務局から【資料4】【資料5】について一括説明

- 今後、協議会の更なる発展を図るための視点として資料に記載の4点を提示。それら視点を踏まえて、協議会としての行動指針とロードマップの共有を提案する。
- また、協議会全体で意見交換、議論する場として新たに「全体会議」の設置を提案する。

■ 主な質疑・意見

- 幹事会と全体会議の位置付けや、WGの活動報告をどこで行うかなどがわかりにくい。
- 規約への位置付けについても検討する必要があるが、並行しながらやるべきことを進めることが重要なので、まずは新たな体制を含めてやってみた方が良いのではないか。
- これまでの課題認識のうち大きなものとして、全構成員で闊達なディスカッションができる場が必要ということがあると思う。そういった意味では、全体会議の場が一番フィットするのだろうと考える。開催頻度についても、まずは一定程度設ける設定としながら、引き続き検討するのが良い。
- これまでの幹事会では、各WGの報告を聞くという参加の仕方になっていた。各構成団体の役割に応じて議論ができるような会議になれば、取組を広げる視点での提案をするなど、より実りある場になると思う。
- 情報共有や意見交換をする場としてより機能させていきたい。これまで、構成団体と市との間で、非常に社会的に有効な取組が複数生まれてきたが、スマートシティ協議会の取組とは位置付けられていないものがあつた。各構成団体が様々なアイデアを持ち寄って、時にはコラボレーションしながら協議会として展開を広げましょうという議論ができるプラットフォーム機能を高められると非常に良いと思う。

(2) 議事要旨の公開について【資料6】

■ 事務局から説明

- 昨年度末の幹事会で市から提案した議事要旨の公開について、公開の趣旨や具体的なイメージをまとめた。協議会活動をより広くPRし、市民の関心を高めるとともに、協議会の透明性を確保するため、規約上、協議会の活動方針や計画を検討し、各WGの進捗を共有する場として位置付けられている幹事会について、議事要旨の公開対象とすることを考えている。

- 主な質疑・意見

- 議事要旨は公開すべきだと思う。その上で、公開がゴールではなく、市民の方が興味を持ってきて参加したいという声が出るなら、年に1回くらい公開型の調布スマートシティ協議会を開催して市民の方にも参加いただくだとか、公開したことを今後どう活用するかを考えられると良い。

- 幹事会の議事要旨及び資料の公開について決定

4 各構成団体からの情報提供など

- 各構成団体から活動状況や関連イベント等について情報提供

5 事務連絡

6 閉会